

# 「Beyond 2050 プロローグ第3節」 京都大学が描く未来のまち

京都大学では、2050年以降も通用する新たな価値基準を創造し、  
世界に貢献することを目的に、研究組織「Beyond2050」を立ち上げます。



## 本シンポジウムでは、

それぞれの分野の第一線で活躍する本学  
教員に、目指すべき未来社会について、語っ  
てもらいます。本シンポジウムを通じて、皆  
様にも「Beyond2050」でなされるであろ  
う議論の一端を体感していただけます。

今後もシンポジウムを通して、皆様と共に  
新たな世界を構想してまいりたく存じます。  
ぜひ、ご参加ください。

2024.03.27 水

13:30-16:30 — 開場 13:00

[会場] 大阪会場(グランフロント大阪 北館タワーB/大阪駅直結)  
ナレッジキャピタル カンファレンスルームB05+06  
東京会場(ライブ配信/東京駅直結) 京都アカデミアフォーラム

[参加費] 無料(要事前登録)

[定員] 大阪会場100名程度、東京会場50名程度

[お問合せ] [kensyu@kyodai-original.co.jp](mailto:kensyu@kyodai-original.co.jp)

[主催] 京都大学オープンイノベーション機構、京都大学人と社会の未来研究院

[共催] 公益財団法人都市活力研究所

京都大学大学院人間・環境学研究科学術越境センター

京都大学学際融合教育研究推進センター

申し込みフォーム



詳しくは  
はこちら



# TIME SCHEDULE

司会進行(オープンイノベーション機構Beyond 2050構想室 香月 亜美)

13:30~13:35	開会挨拶 オープンイノベーション機構 機構長 阿曾沼 慎司	
13:35~13:50	<p><b>パネリストによる話題提供1 -「交通と都市の未来像」</b></p> <p>自動車産業における新たな技術展開領域といわれているCASE、様々な場面で活用されつつあるドローン、大阪・関西万博で運航予定の空飛ぶクルマ、ICT技術を活用し様々な都市問題の解決を目指すスマートシティ、仮想空間上でアバターを介したコミュニケーションが可能な都市運動型メタバース、リアルタイムでデジタル空間と現実空間が連動するデジタルツインなど、未来の交通と都市については、様々な技術・概念が既に現実のものとなりつつある。こうした現状を踏まえつつ、交通と都市の未来像について考えてみたい。</p> <p>工学研究科 准教授 松中 亮治</p>	
13:50~14:05	<p><b>パネリストによる話題提供2 -「都市の使い方とその未来」</b></p> <p>都市の姿を形づくる要因は多様だ。一方では地理的／技術的／法的／経済的な条件があり、もう一方では都市ユーザーのニーズや慣習がある。こうしたさまざまな要因がせめぎ合う場として都市を考えたとき、未来の都市の姿はどのように見えてくるだろうか。とくに都市ユーザーのニーズや慣習にはどんな種類のものがあるのか、そして、それらは日々変わりゆく技術的条件のもとで今後どのように変わっていくのか(あるいは変わらないのか)という点にフォーカスしながら考えてみたい。</p> <p>文学研究科 准教授 松永 伸司</p>	
14:05~14:20	<p><b>パネリストによる話題提供3 -「城下町の歴史地理から考える未来都市」</b></p> <p>現代日本の主要都市の起源となった城下町は、他所から大量の人口を移動させて建設する計画都市であったため、各地で未曾有の規模の集落再編を引き起こした。もともとは移転を繰り返す市・町・港や遍歴する人々も多かったが、江戸時代に居住地が固定された結果、土地に根差した都市が生まれた。近現代にも城下町都市の中心性は維持されてきたが、近年、それらの地方都市の衰退が危惧されている。約400年前に始まった都市システムと空間構造が転換期を迎えている。人口減少社会における未来都市を、都市の歴史地理の視点から考えたい。</p> <p>地球環境学堂 教授 山村 亜希</p>	
14:20~14:30	休憩	
14:30~16:25	<p><b>パネルディスカッション</b></p> <p>ファシリテーター 総合博物館 准教授 塩瀬 隆之</p> <p>パネリスト3名(松中、松永、山村)</p> <p>コメンテーター 公益財団法人都市活力研究所 専務理事 藤本 秀司 氏</p>	 
16:25~16:30	閉会挨拶 オープンイノベーション機構 Beyond 2050 構想室長・名誉教授 石原 慶一	

※会期終了後、17:00まで名刺交換会(任意参加)



京都大学学生・教職員のみなさま、  
吉田キャンパス本部構内  
国際科学イノベーション棟4階  
ミーティングルームC+Dにてライブ配信を  
ご視聴いただけます。

